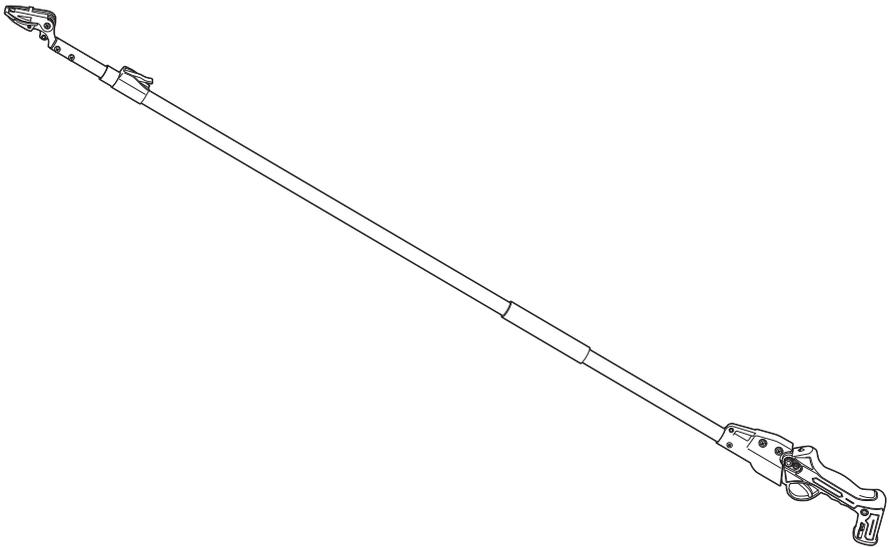


# 充電式高枝電動鋏 1.9 ~ 3m 取扱説明書

## BL-7.2VPES30



- このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、十分にご理解いただいて、正しく安全にお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名及び  
購入シール」などの記入を確かめ、この  
取扱説明書とともに大切に保管してくだ  
さい。

## もくじ

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	7
各部の名称 .....	8
準備 .....	10
使いかた .....	11
お手入れ .....	14
故障かな?と思ったときに .....	22
仕様 .....	23
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



しなければならないことを示す記号です。具体的な内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

## 充電機についての注意



### 危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- 電池の液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う  
目に傷害が発生するおそれがあります。  
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



分解禁止

- 電池は分解しない  
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- USBケーブル以外で充電しない
- USB以外の電源から充電しない
- 高温になる場所、直射日光の当たる場所で、充電・保管しない
- 充電機を火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 充電機を高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない
- 電池を水につけない
- 電池をぬれた手で触らない
- 雨の中や水のかかるところで使用しない
- 本機の電池を他の機器に使用しない  
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 電池の液がもれたり異臭がするときは、直ちに使用を中止し、火気から遠ざける  
引火するおそれがあります。
- 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す  
皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。

### 作業環境及び作業者についての注意



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 電線の近くで作業しない  
電線に触れたり、電線を切ったりすると、高圧の感電のおそれがあります。
- 作業中は、子供や他の人を近づけない
- 暗いところで使用しない
- 雨上がりなど滑りやすい場所や、急傾斜地などでは使用しない  
事故の原因になります。
- 無理な姿勢で作業しない  
常に足元をしっかりさせ、バランスを保ってください。事故の原因になります。
- 次の方は使用しない
  - ・疲労している方・けがをしている方・疾病のある方。その他体力に自信のない方
  - ・アルコールまたは医薬品を飲んでいる方  
事故の原因になります。

# 安全上の注意 つづき



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 長袖・長ズボンを着用する
- 必要に応じて、手袋・ゴーグル・ヘルメットなどを着用する  
けがの原因になります。
- 作業する場所は整理整頓し、きれいに保つ
- 障害物は片付ける  
事故の原因になります。

## 切り鉄についての注意



## 危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- 電源を入れる前に、必ず安全を確認する  
人が近くにいないこと、刃が何かに触れていないことを確認してください。



- トリガーに指をかけて持ち運ばない  
突然動作して、事故の原因になります。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 切り落とす枝の下に、人がいないこと、壊れるものがないことを確認する  
人がけがをしたり、ものが壊れたり傷がついたりします。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、電源を切る  
火災や事故のおそれがあります。  
〔異常の例〕
  - ・ 異常な音や振動、においがする
  - ・ 破損・変形しているところがある
  - ・ トリガーを操作していないのに動作する
  - ・ 刃にひびや欠けがある➔使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



- 以下のときは、必ず電源を切る  
事故やけがの原因になります。
  - ・ 充電するとき
  - ・ 本機や本機の刃の点検・調整・お手入れをするとき
  - ・ 持ち運び時
  - ・ 本機から離れるとき
  - ・ 本機の受け渡し時
- 使用しないときは、子供の手の届かないところに保管する  
事故の原因になります。
- 使用する前に、ねじのゆるみ、破損や変形がないか、必ず点検する  
ねじがゆるんでいたら、締めなおしてください。  
破損や変形があった場合は、使用せず、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



分解禁止

- メンテナンス以外は、自分で分解・修理・改造しない  
火災・感電・けが・事故の原因になります。  
修理については、お買い上げの販売店またはお客様お問い合わせ窓口にお問い合わせください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で使用しない  
感電・やけど・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

- 雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では、絶対に使用したり放置したりしない
- 水につけたり、水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。



- メンテナンス以外は、刃に触れない  
けがの原因になります。  
刃に触れる必要があるときは、必ず電源を切り、手袋などを着用してください。
- 乳幼児の手の届くところに置かない
- 子供に使わせない
- 人や動物に刃を向けない  
事故の原因になります。
- 手・足・顔などを、刃に近づけたり、刃に触れたりしない  
けがをするおそれがあります。

# 安全上の注意 つづき



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生する内容を示しています。



- 切断する場所に、電線・水道管・ガス管などが通っていないことを確認する  
感電・漏電・停電・水もれ・ガスもれなどの原因になります。
- 切断する箇所に、釘・鉋・コードなどの異物が入っていないことを確認する  
事故やけがの原因になります。
- 作業時は両手で持つ  
トリガーをひく手でメイングリップを持ち、もう一方の手でポール中間のグリップを持って作業してください。



- 石や金属などの固いものを切らない  
事故の原因になります。
- 無理な姿勢で作業しない  
転落や工具の落下などによる事故の原因になります。

# 使用上の注意

- 油や、殺虫剤などの薬剤がついたままにしないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。  
変色・変形・故障の原因になります。
- 充電は、環境温度5～30℃の範囲で行ってください。  
範囲外の温度では十分な充電ができないことがあります。
- 充電ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜いてください。
- 充電ケーブルを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、はさみ込む、角に当てるなどしないでください。
- 充電完了後は、充電ケーブルを抜いてください。
- 連続して使用すると、発熱して十分な充電ができないことがあります。そのようなときは、温度が低くなってから充電してください。

## 廃棄について

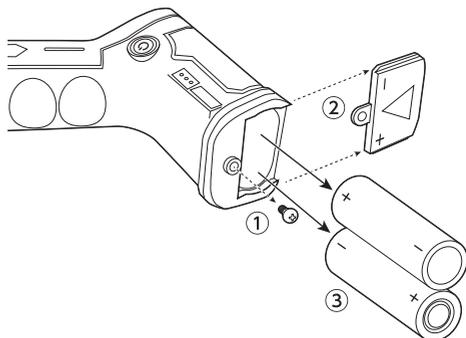
- 本機を廃棄するときは、充電電池を取り外してから、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 充電電池は、取り出して、充電電池のリサイクルに出してください。  
一般家庭ごみとして捨てないでください。



リチウムイオン電池は  
リサイクルへ

## 充電電池の取り出し方法

- ① 電池ケースふたのねじを外す
- ② 電池ケースふたをスライドして外す
- ③ 電池を取り出す



※ 充電電池を再度取り付ける場合は、ふたに表示してある極性(+、-)にしたがってください。

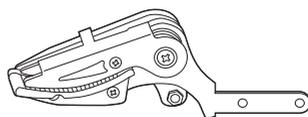
## 消耗部品について

- 消耗部品については、お買い上げの販売店へご用命ください。

BL-7.2VPES-KB

充電式高枝電動鋏替刃(別売品)

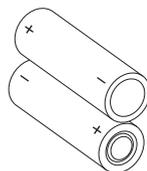
JAN 4920501419674



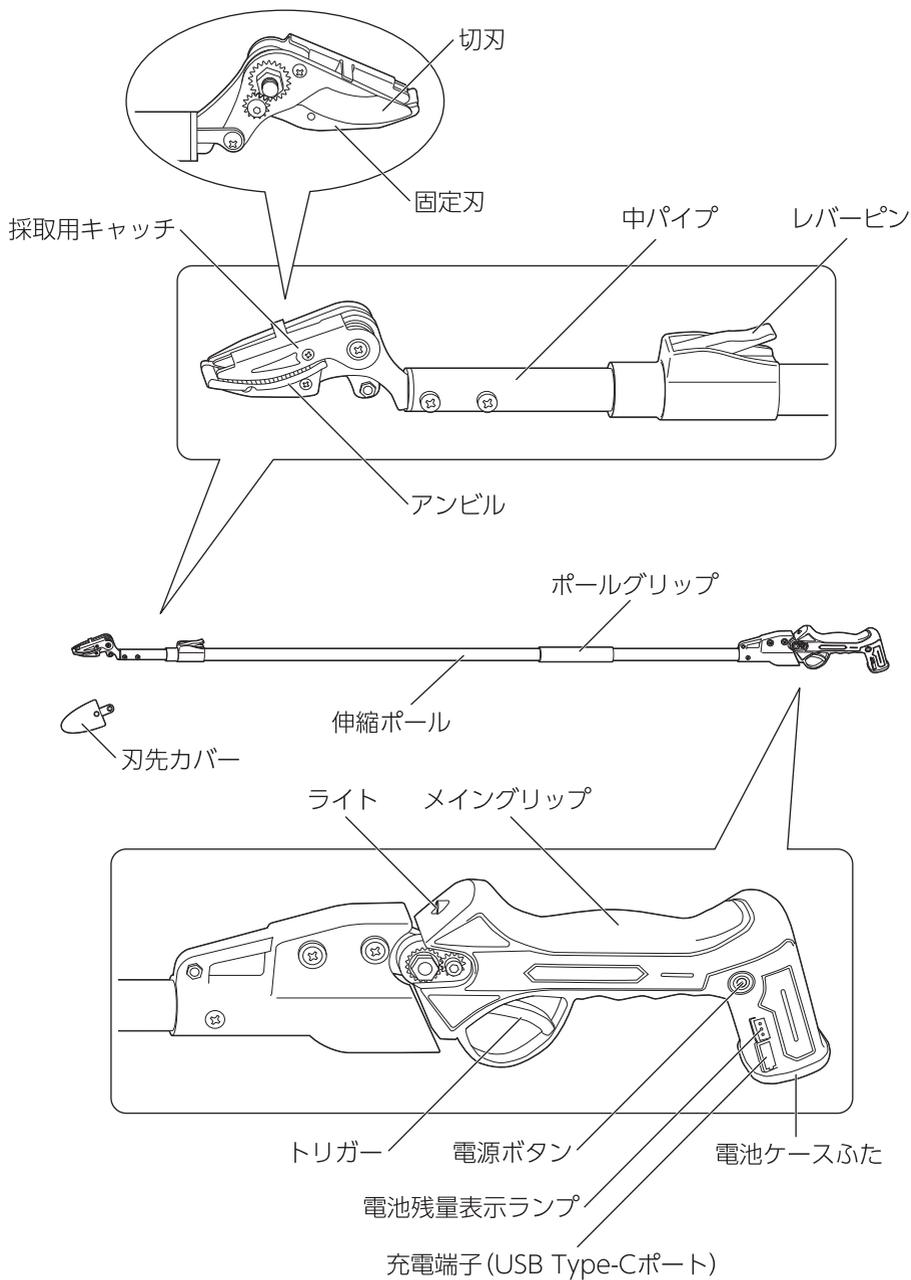
BL-7.2VPES-BP50

充電式高枝電動鋏電池2本(別売品)

JAN 4920501816671



# 各部の名称



## 付属品

ボックスレンチ 13mm



六角棒レンチ 4mm



注油ボトル

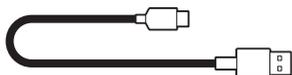


砥石 (粒度150)



※ 市販の刃物お手入れオイルが  
使用可能

充電ケーブル  
(USB Type-A⇔Type-C)



本製品をお手入れするために、このほかに3mmの六角棒レンチと8mmのソケットレンチが必要です。

# 準備

## ■ 充電

初めて使用するとき、及び電池残量が残り少なくなってきたときは充電してください。充電完了までにかかる時間は、約6時間です。



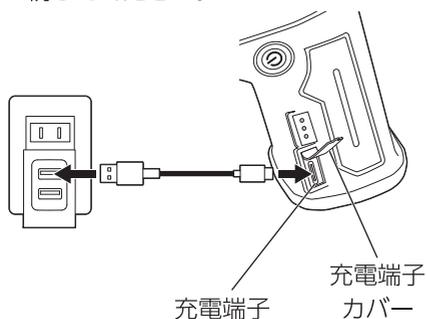
### 警告

- 充電するときは、必ず電源を切ってください。

電源を切らずに充電すると、不意に刃が動いて、大きな事故につながる可能性があります。

## 充電するには

- 充電端子カバーを開け、付属のUSBケーブルで、USB電源のUSB Type-A出力ポートから本機の充電端子へ接続してください。



※ 本製品はUSB PDには対応していません。USB電源とUSB Type-C↔Type-Cケーブルで接続しても充電できません。

## 充電開始

- USBケーブルを接続すると、ピー♪という音が鳴り、充電が開始されます。
- 充電中は、電池残量表示ランプが下のように点灯・点滅して充電状態を表示します。

点灯(緑)



点滅(緑)

## 充電完了

- 充電が完了すると、ピピピ♪と音が鳴り、電池残量表示ランプが下のように点灯します。

全て点灯(緑)



## 充電が必要なとき

- 電池残量が少なくなり充電が必要なときは、電池残量表示ランプが下のように点滅します。

全て点滅(緑)



## 至急充電が必要なとき

- 電池残量がなくなり、至急充電が必要なときは、電池残量表示ランプが赤く点滅し、ピピピピ♪と音が鳴り続けます。電源を切り充電を行ってください。

## ■ 刃先カバーの取り外し

- 使用するときには、刃先カバーを取り外してください。

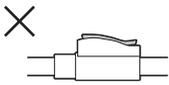
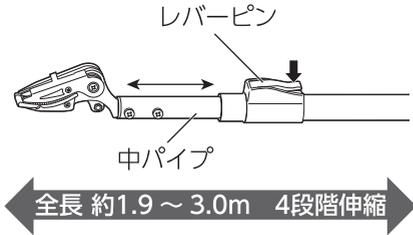
刃先カバー



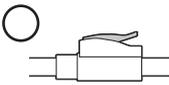
# 使いかた

## ■ 伸縮ポールの調節

- レバーピンを押して、中パイプを伸縮させ、レバーピンが中パイプの穴に入ったことを確認してください。



レバーピンが、中パイプの穴に入っていない状態：  
トリガーを引いても刃は動きません。



レバーピンが、中パイプの穴に入っている状態：  
トリガーを引けば刃は閉じます。

- レバーピンが中パイプの穴に入っていないと、トリガーを引いても刃は動きません。

このような場合は、レバーピンを押さずに中パイプを引っ張り、カチッという音がすれば、刃が動くようになります。

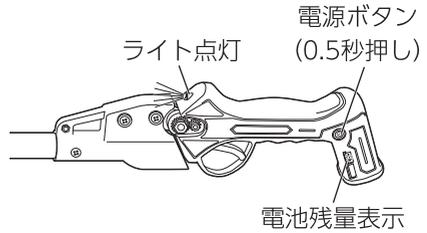
## ⚠ 注意

- ポールの伸縮は横向きで行ってください。

上向きで作業すると、ポールが下がってることがあり、けがの原因になります。

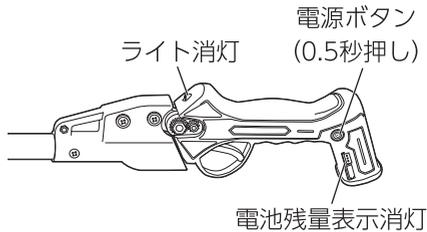
## ■ 電源の入れかた

- 電源ボタンを0.5秒押しすと、ピーンという音が鳴って電源が入り、電池残量表示ランプが点灯します。
- 電源が入ると、ライトが点灯します。



## ■ 電源の切りかた

- 電源ボタンを0.5秒押しすと、電源が切れて電池残量表示ランプが消灯します。
- ライトは消灯します。

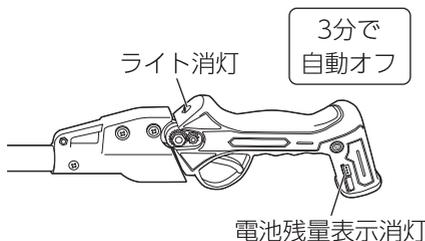


※ 刃が開いた状態で電源を切ると、再度電源を入れたときは、刃が開いたままロックされた状態になります。ロックされた場合は、トリガーを2回連続して引いてロックを解除してから、使用してください。

# 使いかた つづき

## ■ 自動電源オフ機能

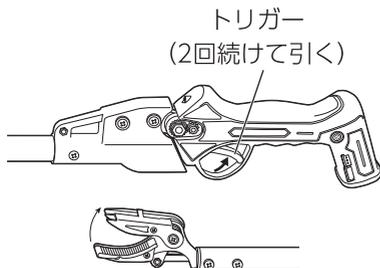
- 電源が入った状態で約3分間操作を行わないでいると、ピピピピ♪と鳴り、自動的に電源が切れます。



- ※ 刃が開いた状態で電源を切ると、再度電源を入れたときは、刃が開いたままロックされた状態になります。ロックされた場合は、トリガーを2回続けて引いてロックを解除してから、使用してください。

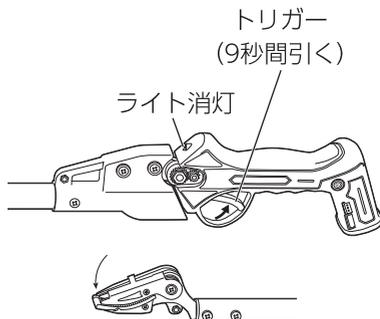
## ■ 刃のロック解除方法

- 電源が入っても、刃はロックされています。トリガーを2回続けて引くと、ピピピピ♪と鳴ってロックが解除され、刃が開いて使用可能になります。



## ■ 刃のロック方法

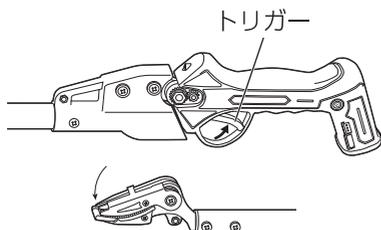
- トリガーを引き、刃を閉じた状態を9秒間維持すると、ピーピット♪と鳴り刃はロックされます。



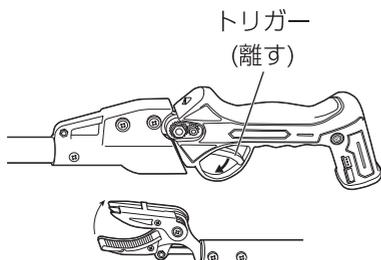
- ※ 刃が開いた状態で電源を切ると、再度電源を入れたときは、刃が開いたままロックされた状態になります。ロックされた場合は、トリガーを2回続けて引いてロックを解除してから、使用してください。

## ■ 刃の開閉(切断)方法

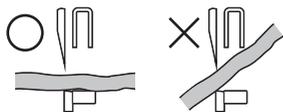
- トリガーを引くと、切刃が閉じ、挟んでいるものを切断します。



- トリガーを離すと、切刃は開きます。



※ 枝を切断するときは、斜めに切らずにできるだけ枝に垂直に切ってください。斜めに切ると、枝がきれいに切れずにはさみ込まれてしまうことがあります。

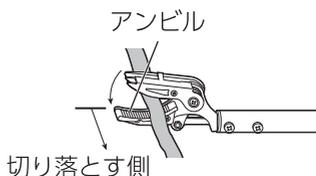


## ■ アンビルの使用方法

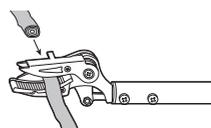
- 本製品は、固定刃の横に設置されたアンビルと、切刃と連動して動く採取用キャッチを備えています。剪定する枝を真下に落とさずに移動したり、果実を採取したりするのに役立ちます。

### 1 剪定する枝の切り落とす側にアンビルを当て、トリガーを引く

- 切り落とされた枝は、アンビルと採取用キャッチで挟まれます。

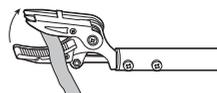


### 2 トリガーを引いたまま、キャッチした枝を移動する



### 3 移動した先でトリガーを戻し、キャッチした枝をおろす

- 切刃が開くののに連動して、採取用キャッチも開きます。



# お手入れ

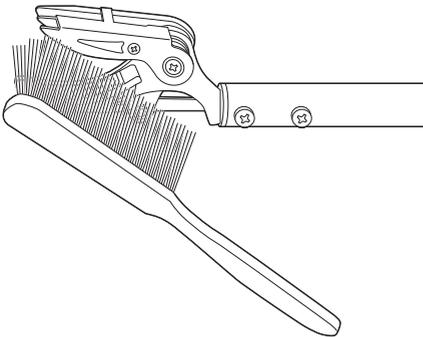


## 警告

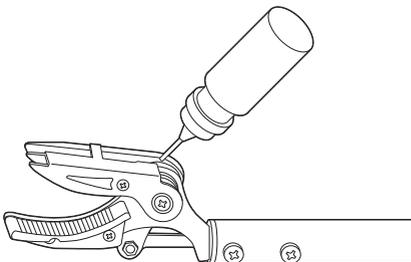
- お手入れは、必ず運転を停止し、電源を切って、電池を取り出してから行ってください。電池の取り出しかたは、7ページを参照してください。
- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

## ■ 日常のお手入れ

- ・ 刃についた汚れは、乾いた布などで拭き取ってください。採取用キャッチに絡まったごみなどは、ブラシなどで取り除いてください。



- ・ 掃除後、刃の合わせ面や切刃とシャフトの連結部に注油してください。



## ■ 刃のすき間調整

- ・ 刃のすき間が大きいと、切れ味が悪くなり、切断時に切り残しが発生しやすくなります。
- ・ 締め付けが強いと負荷が大きくなり、モーターの過負荷や、電池の消耗の原因になります。

### 1 刃が開いた状態で電源を切る

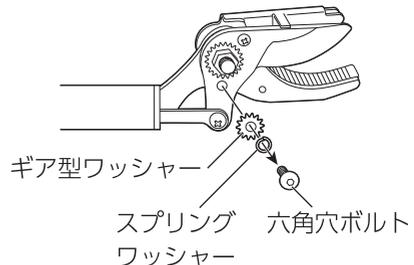


## 警告

- 刃を開いた後、必ず電源を切って、電池を取り出してからお手入れしてください。電池の取り出しかたは、7ページを参照してください。

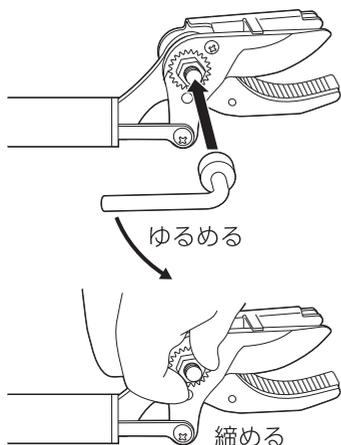
### 2 六角穴ボルトを取り外す

- ・ 市販の3mmの六角棒レンチを使用してください。
- ※ ボルトには、ギア型ワッシャーとスプリングワッシャーが付いています。紛失しないように注意してください。



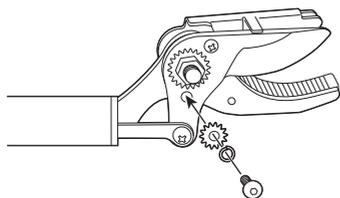
### 3 切刃調整ナットの締め具合を調整する

- 六角穴ボルトを取り外すと、調整ナットが動くようになります。
- ゆるめるときは、付属のボックスレンチ、または市販の13mmソケットレンチを使用してください。
- 締め付けトルクは約 $0.5\text{N}\cdot\text{m}$  (指で締め付けるくらい)です。刃にがたつきがないことを確認してください。
- 締め付けすぎると、切刃が動かなくなったり、刃が摩耗したりします。

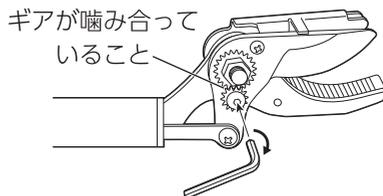


### 4 六角穴ボルトを取り付けて、調整ナットが動かないように締める

- ギア型のワッシャーとスプリングワッシャーも忘れずに取り付けてください。



- 調整ナットのギアと、六角穴ボルトのワッシャーのギアが噛み合っていることを確認してください。

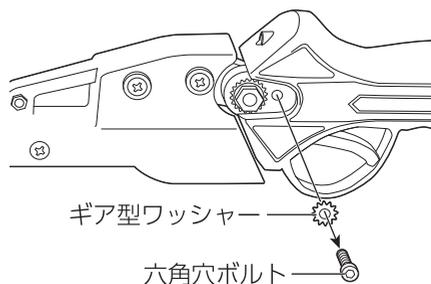


## ■ メイングリップ部ががたついているときは

### 1 電源を切る

### 2 六角穴ボルトを取り外す

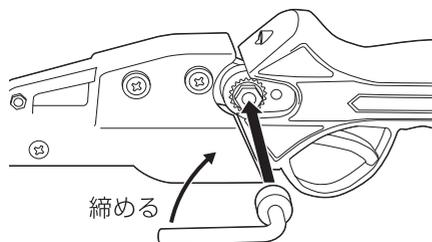
- 付属の六角棒レンチを使用して、六角穴ボルトを取り外します。(ギア型のワッシャーも一緒に取り外してください。)



# お手入れ つづき

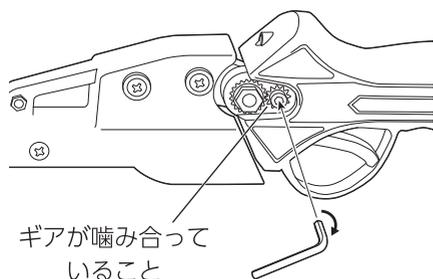
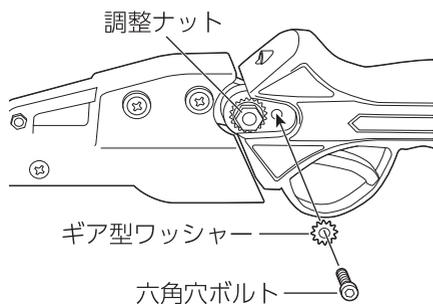
## 3 調整ナットを締める

- 付属のボックスレンチ、または市販の13mmソケットレンチを使用して、がたつきがないように締めてください。



## 4 六角穴ボルトを取り付けて、調整ナットが動かないように締める

- ギア型のワッシャーも忘れずに取り付けてください。
- 調整ナットのギアと、ギア型ワッシャーのギアが噛み合っていることを確認してください。



## ■ 刃の研磨



- お手入れは、必ず運転を停止し、電源を切って、電池を取り出してから行ってください。電池の取り出しかたは、7ページを参照してください。
- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。



- 刃に触れるときは、必ず手袋などを着用してください。
  - ・さびが出たり、刃こぼれなどがある場合は、刃を取り外して研磨してください。
  - ・研磨しきれない大きな刃こぼれなどは、刃の交換が必要です。

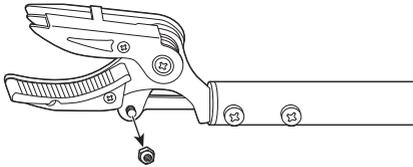
## 1 刃が開いた状態で電源を切る



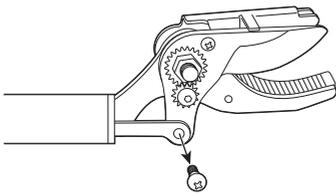
- 刃を開いた後、必ず電源を切って、電池を取り出してからお手入れしてください。電池の取り出しかたは、7ページを参照してください。

**2** 切り刃をシャフトに固定している切刃固定ボルトの裏側のナットを外す

- 市販の8mmのソケットレンチを使用してください。

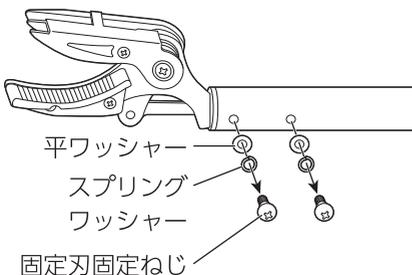


**3** 表側の切刃固定ボルトをプラスドライバーを使用して外す

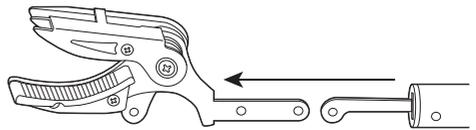


**4** ポール先端の固定刃固定ねじ2本を、プラスドライバーを使用して外す

- ※ねじには、スプリングワッシャーと平ワッシャーが付いています。紛失しないように注意してください。

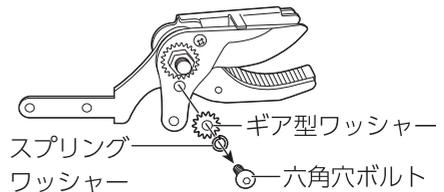


**5** 刃のアセンブリーを引き抜く



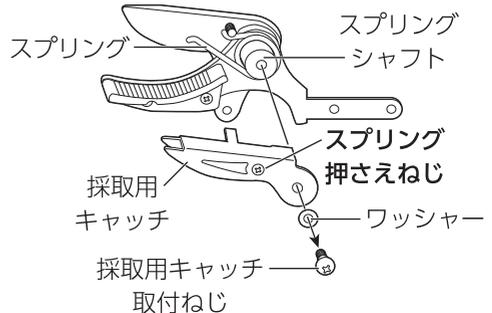
**6** 六角穴ボルトを外す

- 市販の3mmの六角棒レンチを使用してください。
- ※ボルトには、ギア型ワッシャーとスプリングワッシャーが付いています。紛失しないように注意してください。



**7** 調整ナット反対側の採取消キヤッチ取付ねじを外し、採取消キヤッチとスプリングを外す

- ※採取消キヤッチ取付ねじには、ワッシャーが付いています。紛失しないように注意してください。

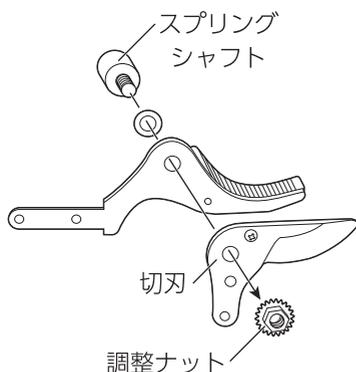


スプリング押さえねじは固定されていません。脱落して紛失しないよう、注意してください。

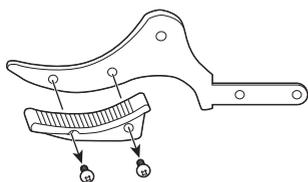
# お手入れ つづき

## 8 調整ナットとスプリングシャフトを外し、切刃を外す

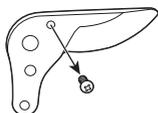
- 調整ナットは、付属のソケットレンチまたは13mmのソケットレンチを使用して外してください。



## 9 アンビルのねじ2本をプラスドライバーで外し、固定刃から取り外す

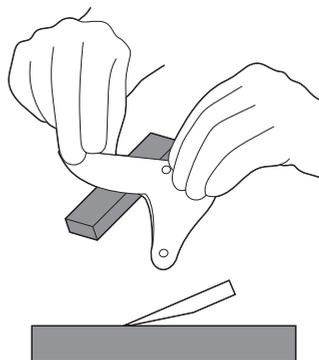


## 10 切刃のスプリング押さえねじをプラスドライバーで外す



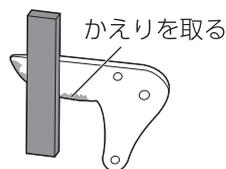
## 11 切刃の刃先を研ぐ

- 切刃の外側に、付属の砥石を刃の角度に沿って押し付け、刃先全体を研ぎます。
- ※刃の内側は研がないでください。



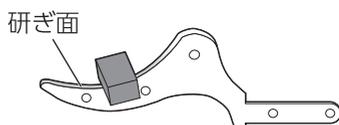
## 12 切刃の内側のかえりを取る

- 切刃裏側の刃先に砥石を軽く当て、かえりを取り除いて仕上げます。
- ※かえりを取る程度にしてください。研磨しすぎると、刃のすき間が大きくなるおそれがあります。



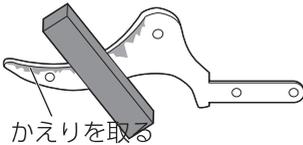
## 13 固定刃の刃先を研ぐ

- 固定刃の刃先に、付属の砥石を刃の角度に沿って押し付け、刃先全体を研ぎます。
- ※刃の内側(切刃との合わせ面)は研がないでください。

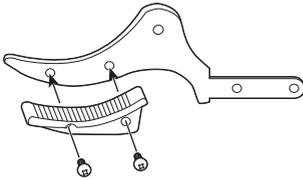


## 14 固定刃の内側のかえりを取る

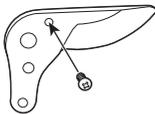
- 固定刃内側(切刃との合わせ面)の刃先に砥石を軽く当て、かえりを取り除いて仕上げます。
- ※かえりを取る程度にしてください。研磨しすぎると、刃のすき間が大きくなるおそれがあります。



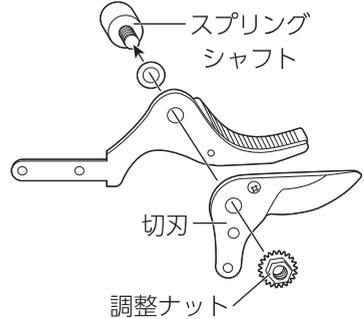
## 15 アンビルを固定刃に元通り取り付ける



## 16 切刃の Springs 押さえねじを取り付ける



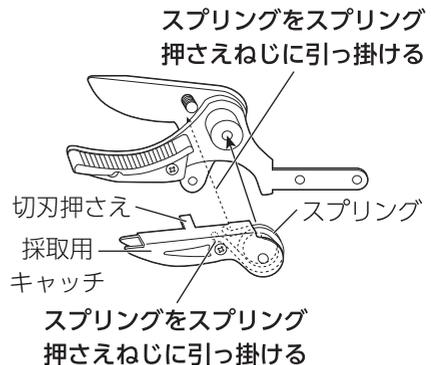
## 17 切刃を取り付け、 Springs シャフトと調整ナットで締める



- 締め付けトルクは約 $0.5\text{N}\cdot\text{m}$ (指で締め付けるくらい)です。刃にがたつきがないことを確認してください。
- 締め付けすぎると、切刃が動かなかったり、刃が摩耗したりします。

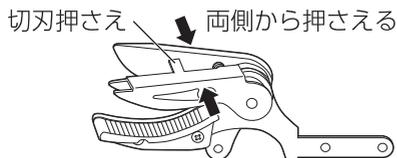
## 18 Springs、採取用キャッチを取り付ける(仮押さえ)

- 採取用キャッチの Springs 押さえねじ、切刃の Springs 押さえねじが、 Springs に図のように取り付くように組み上げてください。
- ※この段階では、採取用キャッチの切刃押さえが、まだ切刃の背に載っていません。



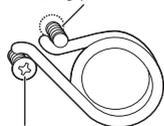
# お手入れ つづき

- 採取用キャッチと切刃が外れないように、両側から手で押さえてください。



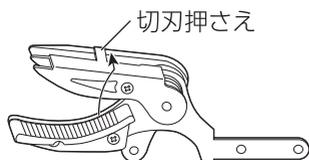
- スプリングは、切刃と採取用キャッチ両方のスプリング押さえねじに確実にかかるようにしてください。

切刃の  
スプリング押さえねじ



採取用キャッチの  
スプリング押さえねじ

- 19** 採取用キャッチと切刃を両側から押さえながら、採取用キャッチの切刃押さえが、切り刃の背に乗るようになる

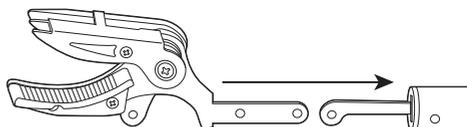


- 20** スプリングがうまくはまったら、採取用キャッチ取付ねじを取り付けて締める

- 採取用キャッチ取付ねじを締めると、採取用キャッチと切刃がだんだんと平行になってきます。



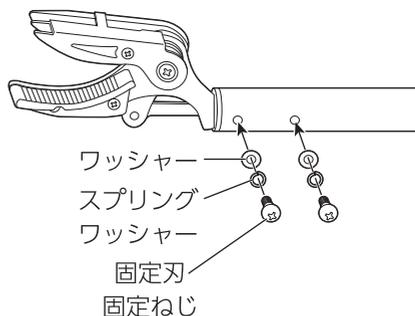
- 21** 刃のアセンブリをポールに差し込む



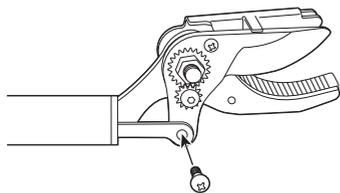
- 22** 穴の位置を合わせて、ねじで取り付ける

- プラスドライバーを使用して、固定刃固定ねじ2本で取り付けてください。

※平ワッシャー、スプリングワッシャーも忘れずに取り付けてください。

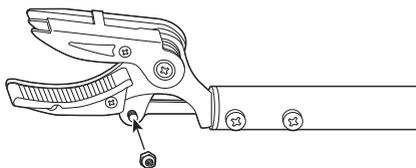


- 23** プラスドライバーを使用して、切刃固定ボルトで切刃をシャフトに取り付ける



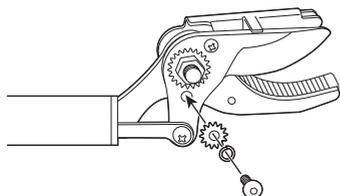
- 24** 切刃固定ボルトの反対側にナットを取り付けて締める

- 市販の8mmのソケットレンチを使用してください。

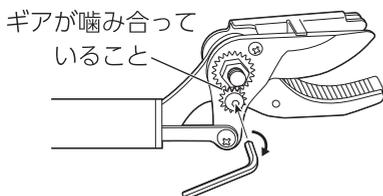


- 25** 調整ナットの締め具合を確認し、六角穴ボルトを取り付けて締める

- ギア型のワッシャーとスプリングワッシャーも忘れずに取り付けてください。



- 調整ナットのギアと、六角穴ボルトのワッシャーのギアが噛み合っていることを確認してください。



## ■ 刃の交換

- 研磨しきれない大きな刃こぼれなどは、刃の交換が必要です。
- 刃を交換するときは、別売の専用刃をお求めください。(→P7)

- 1** 16～17ページの**1**から**5**を参照して、刃のアセンブリを取り外す

- 2** 20～21ページの**21**から**24**を参照して、新しい刃を取り付け、元通りに組み立てる

## ■ 保管

- 直射日光や湿気を避けて、風通しの良い乾燥したところに保管してください。
  - 充電池の劣化を防ぐために、長期間使用しないときは、満充電してから保管してください。保管中も時々充電してください。
- ※ 子供の手の届かない場所に保管してください。

# 故障かな？と思ったときに

修理を依頼される前に、次の項目を点検してください。

状態	原因	処理
充電されない。 充電接続してもランプが点灯しない。	USBケーブルが本機の充電端子に確実に差し込まれていない。	USBケーブルを充電端子に確実に差し込んでください。
	USBケーブルがUSB電源のポートに確実に差し込まれていない。	USBケーブルをUSB電源のポートに確実に差し込んでください。
	USB Type-C⇔Type-Cケーブルで接続している。	本製品はUSB PDには対応していません。 USB Type-A⇔Type-Cケーブル(付属)を使用してください。
充電しても運転時間が短い。	室温が低すぎる場所や、高すぎる場所で充電すると、正常に充電できないことがある。	5～30℃の、直射日光の当たらない場所で充電してください。
トリガーを引いても動作しない	充電池が正しくセットされていない。	電池ケースふたを外し、充電池を正しくセットしてください。(→P7)
	電池残量がない。	USBケーブルでUSB電源に接続して、充電してください。
	電源が入っていない。	電源ボタンを0.5秒押しして電源を入れてください。(→P10)
	電源が入っただけでは動作するようにならない。	異常ではありません。刃のロック解除が必要です。トリガーを2回続けて引いてください。(→P12)
	ポールを伸縮したときに、レバーピンが中パイプの穴に入っていない。	レバーピンが穴にカチンとはまるように、中パイプを動かして調節してください。
電源ボタンを押しても電源が入らない	充電中である。(電池残量表示ランプが1個点滅している)	電源に接続されている間は、電源ボタンを押しても電源が入りません。
	0.5秒長押ししていない。	電源ボタンを0.5秒長押ししてください。
	お手入れなどの後、充電池が正しく取り付けられていない。	充電池を正しく取り付けてください。(→P7)
刃が閉じたままになった。	トリガーを9秒間引き続けると、刃は閉じたままになる。(ロック状態)	トリガーを2回続けて引くと、ロックが解除されて、元に戻ります。(→P12)

状態	原因	処理
電源を切っても刃が閉じない	電源を切っただけでは刃は閉じない。	トリガーを9秒間引き続けると、刃がロックして、刃が閉じたままの状態になります。(→ P12)
充電中なのにトリガーを引いたら刃が動いた	電源を切らずに充電ケーブルを接続した。	電源を切らずに充電を開始すると、ロックされません。電源を切ってから充電ケーブルを接続してください。
切った枝の切り口が滑らかでない	刃のすき間が大きい。	刃のすき間を調整してください。(→P14～15)
	枝に垂直に切っていない。	枝に垂直に切ってください。
枝が切れない	刃が摩耗している。	刃を研磨するか、新しいものに交換してください。(→P16～21)
	太すぎる枝、固い枝、枯れた枝を切っている。	本製品の切断可能径は約15mm以下です。これより細い枝でも、樹木の種類・固さ・枯れ具合などにより切れないことがあります。
	電池が消耗している。	USBケーブルでUSB電源に接続して、充電してください。

※ 上に記載されている処理をしても改善されないときは、販売店に修理をご依頼ください。

## 仕様

モーター	DCブラシレスモーター
モーター最大出力	300W
切断可能枝径	約15mm以下の生木 (樹木の種類、部位、枯れ具合により異なります。)
切断能力(満充電後)	10mm程度の生木 約2,000カット
電源	リチウムイオン充電電池(DC 7.2V、5000mAh)
充電	USB Type-Cポート(PD非対応)
サイズ	長さ1,930×幅70×高さ120mm
充電時間	約6時間
質量	2.09kg

※ 商品の仕様・外観は、改良のため変更することがあります。

無料修理規定

- 1 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、その他一切の工事費用などは適用外となります。
- 2 保証期間内でも、次のような場合は有料となります。
  - (1) 使用上の誤り、不当な改造・修理による故障及び損傷
  - (2) お買い上げ後の移動・輸送・引越し・落下などによる故障及び損傷
  - (3) 火災・水害・地震・落雷・その他の天災地変・公害及び異常電圧による故障・損傷
  - (4) 一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
  - (5) 本書の提示がない場合
  - (6) 本書に、販売店名・お買い上げ年月日を証明するものが添付されていない場合、あるいはその字句が書き換えられている場合
- 3 本書は、付属品及び消耗品には適用されません。
- 4 本書は、日本国内においてのみ適用されます。This warranty is valid only in Japan.

- 5 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- 6 この保証書は、本書に明示された条件・期間において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。修理ができない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

◆お客様お問い合わせ窓口における個人情報の取り扱い  
 弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知した上で必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただきその記録を残すことがあります。個人情報を適切に保管して、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲で開示する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供はしません。

本書は、販売店名・お買い上げ年月日を証明できるもの(販売店レシートや証明書)が添付されていない場合は無効です。保証期間であっても有料修理となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって、正常な使用・保管状態で故障した場合には、本書により無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理を受けられる場合には、商品(本体・付属品)と保証書(販売店レシートや証明書を添付したものを)をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	充電式高枝電動鋏 1.9～3m BL-7.2VPES30	JAN	4920501419667	お買い上げ 年月日	年 月 日
----	------------------------------------	-----	---------------	--------------	-------

お客様	ご住所	販売店 販売店レシート・ 証明書など添付	住所
	お名前		社名・店舗
	電話		電話

■の欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

株式会社 RETZ

〒959-1156 新潟県三条市福島新田1347-4

お客様お問い合わせ窓口：TEL 0256-45-3701

受付時間 月～金曜日

9:00～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝祭日・当社指定休日を除く)